

2020-6-17

報道関係各位

ライオンズ命名 70 周年企画 ファンが好きなシーンを投票 トップ 3 の名シーンを動画で公開 1 位は西武伝統野球の象徴 辻 発彦の伝説の走塁 辻監督「走塁への意識の高さはライオンズの伝統」



1987 年「伝説の走塁」



70 周年特設ウェブサイト

株式会社西武ライオンズでは、「ライオンズ」という名称をチームにつけてから 70 年となる節目の年を迎えたことを記念し、3 月 9 日(月)から 4 月 28 日(火) の期間中、70 周年特設ウェブサイトにて、ライオンズの 70 年分の試合で生まれた球史に残る 12 の名シーンから、ファンの方々に 1 番好きなシーンを選んでいただく「ライオンズ 70 周年 名シーン投票」を実施しました。その結果を本日 6 月 17 日(水)、同サイト内で発表しました。

約 1000 件の投票の中から 1 位に選ばれたのは、1987 年 11 月 1 日の日本シリーズ第 6 戦、3 勝 2 敗で日本一に王手をかけた巨人との一戦で、現監督の辻 発彦選手が一塁から一気に生還した「伝説の走塁」。日本一を手繰り寄せる、貴重な追加点を挙げたシーンでした。首脳陣の鋭い洞察力と綿密な調査で相手守備の隙をついて進塁の指示を出したことや、全選手に植え付けられていた走塁への意識の高さによって生まれた、今でもファンの方々の間で語り継がれる名シーンです。ファンの方々からは「この名シーンが偶然の産物ではなく、対戦相手の徹底的な分析により生まれた想定どおりのプレーだったということにただただ驚かされました」や「常に先の塁を狙う。現在のライオンズに脈々と受け継がれている伝統。その象徴的なシーンだと思います」などのコメントが寄せられました。

この結果を受け、辻監督は「33 年前か…。珍しいプレーだと思うけれども、こうやって語り継いでいただいているというのは嬉しいことです」と話しました。また、当時のプレーやライオンズにとっての「走塁」について、以下のように語りました。

【辻 発彦監督 コメント】

Q.当時、走塁についてどんなアドバイスがあったのか。

辻監督「日本シリーズの前、相手の隙をついて、次の塁を狙うということは口酸っぱく言われていました」

Q.打球がセンターに抜け、どのタイミングで「ホームまで行ける」と思ったのか。

辻監督「最初から行けるとは思っていなかったです。でも二塁ベースを回って三塁に行くときかな…。三塁コーチから『このままホームに行かせるんだ』という雰囲気を感じました。だから緩めることなく『とにかくホームに行くんだ』という気持ちですね」

Q.ベテラン勢も含めて現在の西武もチームの走塁への意識が高いが、これは西武の伝統と言えるか。

辻監督「プロだったら当たり前のプレーです。でもライオンズは意識付けされているからこそ、そういう風に見えていただけたと思います。ライオンズのいい伝統なんじゃないかと思います」

Q.ライオンズにとって「走塁」とは。

辻監督「得点する手段ですね。走塁への意識、技術を持っていればチームの得点能力も上がりますし、ヒットがなくても 1 点取れることもあります。相手に与えるダメージも大きいですね」

なお、2位は昨シーズンの7月19日、オリックス戦の延長11回、中村 剛也選手が高めの変化球をとらえ、劇的なサヨナラ本塁打を放ったシーン。中村選手にとっては、これがプロ野球史上20人目となる通算400本塁打目となりました。3位は1986年の日本シリーズ、広島との史上初の第8戦、秋山幸二選手が同点に追いつく2ランを放ち、喜びを爆発させてバック宙でホームインをするシーンでした。

70周年特設ウェブサイトでは、ベスト3に選ばれた名シーンの動画と、投票いただいたファンの方々のコメントを本日より公開しています。

詳細は以下の通りです。

【ライオンズ70周年名シーン投票 詳細】

投票期間	2020年3月9日(月)～4月28日(火)
URL	https://www.seibulions.jp/special/70th/sp_contents/vote/result
投票数	953票
投票結果	【1位】1987年11月1日 巨人戦「伝説の走塁」(193票) 【2位】2019年7月19日 オリックス戦「中村選手劇的400号サヨナラHR」(184票) 【3位】1986年10月27日 広島戦「バック宙ホームイン」(174票)
全エピソード一覧	https://www.seibulions.jp/special/70th/sp_contents/vote/ ・1958年10月17日 巨人戦「神様、仏様、稲尾様」 ・1986年8月6日 近鉄戦「1イニング6本塁打」 ・1986年10月23日 広島戦「リリーフ工藤のサヨナラ打」 ・1986年10月27日 広島戦「バック宙ホームイン」 ・1987年11月1日 巨人戦「伝説の走塁」 ・1996年6月11日 オリックス戦「6年越しのノーヒットノーラン」 ・1997年10月3日 福岡ダイエー戦「サヨナラHRでパリーグ優勝」 ・1999年4月7日 日本ハム戦「初登板で155km」 ・1999年5月16日 オリックス戦「イチロー選手から3三振」 ・2005年8月27日 楽天戦「西口投手幻の完全試合」 ・2008年11月16日 統一セブンイレブン戦「劇的なサヨナラ打でアジアチャンピオンに」 ・2019年7月19日 オリックス戦「中村選手劇的400号サヨナラHR」

【お客さまのお問合せ先】

埼玉西武ライオンズインフォメーションセンター TEL. (0570)01-1950(平日 10時～18時)